

水稻直播情報

令和7年7月10日
庄内総合支庁農業技術普及課
(TEL 0235-64-2103)

1 水稻鉄コーティング直播栽培の生育状況（普及課調査圃）

- 草丈は並、茎数は少なく、葉数はやや少なく、葉色は並。
- 出穂期は8月8日頃で、平年より1日程度早い見込み。
(7月10日現在、普及課調査圃の幼穂観察による予測)

鉄コーティング直播栽培圃場の生育（庄内町堀野、はえぬき、5月1日播種）

年次	6月30日				7月10日			
	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)
本年	42.1	583	8.6	41.8	59.6	661	10.2	42.4
※平年	42.4	725	9.2	41.9	59.8	845	10.4	43.6
平年比・差	99	80	-0.6	-0.1	100	78	-0.2	-1.2

※平年：令和2～6年（5カ年）の平均値

2 生育に合わせた適期・適量の穂肥（品種：はえぬき）、水管理のポイント

- 穂肥の時期は出穂25日前、標準施用量は窒素成分で2kg/10a。
⇒出穂期8月8日の場合、7月14日が穂肥適期
- 10葉期(7月10～12日)頃の生育に応じ、施用量を判断する。
 - ☑生育やや過剰(m²あたり茎数700～750本で葉色が40以上)
⇒窒素成分1.0～1.5kg/10a
 - ☑生育過剰(m²あたり茎数750本以上で葉色が42以上)
⇒穂肥無施用
- 穂肥後は間断かん水または飽水管理を基本とし、土壌を酸化的に保ち、根の活力を維持する。
- ※作溝が消えかかっている圃場では、作溝の手直しを行い、きめ細やかな水管理ができる圃場づくりに努める。

3 病害虫防除の徹底～斑点米カメムシ類、いもち病に要注意！～

- 斑点米カメムシ類の発生が多い予想（7月2日に注意報発表）。
畦畔、農道、休耕田等で現在雑草が繁茂している場所は、速やかに除草対策を行う。
- 普及課管内でもいもち病の発生が確認されています。圃場をよく見回り、早期発見、早期防除を徹底する。



熱中症に注意しましょう！

定期的に水分と休憩を取りましょう

